



教員が研究の楽しさを語る

第224回(6/11)川上 英良先生推薦

ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

したたかな生命：進化・生存のカギを握るロバストネスとはなにか

著者：北野宏明, 竹内薫著

出版：ダイヤモンド社, 2007.11

コメント：システム生物学のパイオニアである北野宏明氏とサイエンライターとして有名な竹内薫氏が生命をシステムとして捉えるシステムバイオロジーのエッセンスをわかりやすく解説しています。生命科学・医学においてデータサイエンスを始める上でのとっかかりとして、とても読みやすいのでお勧めです。



Book2

皇帝の新しい心：コンピュータ・心・物理法則

著者：ロジャー・ペンローズ [著] ; 林一訳

出版：みすず書房, 1994.12

コメント：高名な数学者であるロジャー・ペンローズがAIと生命の違いに関して、数学・物理学の観点から考察した本。生命らしさ、人間らしさとは何なのか。AIはどのように進化していき得るのかを考えるのに良い題材となる本。一部、理論的に怪しい部分がある点を差し引いても、コンセプトとして大変面白く、お勧めしたい一冊。

